

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日 時：令和7年12月5日（金曜日）10時00分～11時00分

場 所：しおさい会議室

出席者：6人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員（職名：施設長、施設課長、主任）			3名

報告事項：

利用状況

- ① 入所者の人数 20名（退所1名 入所1名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 11名 ・ 要介護4 9名
要介護3 0名
- ③ 男女比率 男性3名 ・ 女性17名
- ④ 年齢 66歳～101歳 平均89.0歳

介護状況

- ① 起き上がり全介助 16名
- ② 胃瘻 0名
- ③ 排せつ全介助 19名
- ④ 普通入浴：チェアインバス：ストレッチャー入浴 0名：17名：3名
- ⑤ 肺炎入院 0名
- ⑥ 褥瘡 1名
- ⑦ 重度拘縮 0名
- ⑧ 苦情相談 0件
- ⑨ 身体拘束 0件
- ⑩ 受診以上の介護事故 0件

1、施設長挨拶

鳥獣被害について、大田市役所水産課の担当者をお招きし研修を行いました。むつみ苑では、猿・いのししの被害があり公用車や職員の車のアンテナをかじるなどが報告されている。

女性や子供に攻撃的だというのは傾向としては少ない。追い払い続ければ動物側も学習し近寄らなくなるとのこと。50mくらいは追いかけないといけないそうだ。その他、ロケット花火やピストル等が効果あり。

クマの出没情報も仁摩町内にあった。クマは親が食べるものは子供も食べるように学習するらしく、食べ物を求めて町へ出てくる傾向にある。こちらは猿等と違い、攻撃NG。何もせずにその場を立ち去るように。

2、感染状況

	感染対応の概要	
	インフルエンザウイルス	新型コロナウイルス
利用者罹患	0名	0名
職員罹患	0名	0名
受診・入院	0名	0名
介護	通常対応中	
面会	入館制限緩和。 各利用者居室にて、30分間人数制限なく面会可能。 居室面会：96件	
外出	外部受診：家族協力によるもの0名 施設送迎によるもの1名 一時帰宅：1名	

3、ユニット活動状況

10月11日 しお祭

新型コロナウイルス発生以降、数年ぶりの納涼祭改め「しお祭」を開催しました。特養では入居者様にかき氷と綿菓子を振る舞いました。10月と言えど、気温が高かつ

たので皆様かき氷も喜んで召し上がってくださいました。いろんな味が準備してあったので好きな味のシロップをかけて召し上がり、好みの味についても入居者様と職員で話が盛り上がり素敵なひと時となりました

10月28日～30日

介護初任者研修 施設実習受け入れ（3名）

11月5日・6日

邇摩高校3年生 介護初任者過程実習受け入れ（3名）

10月24日～11月14日

感染症予防訓練（実地訓練）正しい手洗いと標準予防策

11月1日～11月30日

褥瘡予防研修（動画視聴）

意見交換

（地域代表）聞いた話だが、施設に入所している方が明太子を食べたいと希望したそう。施設で生ものを提供することについて悩んだ末に食べさせてくれたらしい。自宅に一時外出した際も、明太子を食べて大変喜ばれたという話を聞いたが、しおさいではどのような対応か？

→（主任）しおさいでは食中毒予防の観点から生ものの提供をしていません。自宅に戻られた際には好きなものを召し上がっていただくようにしているので、握りずしやケンタッキーなどを召し上がって帰ってこられます。

（大田市）インフルエンザ大流行中。11/23～11/27の流行情報を見ると、警報レベルを超えている。出雲市・浜田市は学級閉鎖も多数あると聞いている。その中で、コロナもちらほら聞くので、油断できない状態です。

（地域代表）自分の知り合いが、しおさい居宅に相談をしてお世話になり、最終的には施設に無事入所できたと聞いたが、しおさいの居宅は何人くらい登録がありますか？

→（施設課長）居宅支援事業所全体で180件くらい担当をしております。

（地域代表）たいへんですね。

（家族代表）ケアマネさんは利用者本人だけでなく家族の負担にも気を使ってくださいるので本当に大変なお仕事だと思います。

次回予定 令和8年2月6日（金曜日）10時～11時